



みんなで支える地域の足 『仏向ふれあいワゴン』

仏向地区社会福祉協議会

仏向地区の共通課題 『山坂が多い。バス便が少ない。』



仏向地区にお住まいの高齢者の困り事は①庭の手入れ②通院
③買物。特に帰りの坂道を重い荷物をもって帰るのは一苦勞...

仏向地区の一番の課題である『移動』の問題を地域で解決するために、仏向地区社協や自治会の代表による検討会が発足。地域ケアプラザや区役所、区社協の協力を得て移動支援に乗り出した。



仏向地区全体を二つに分けて、地区内の山坂をカバーするようにお買い物ワゴンを走らせることに。運行は週に2回。運営は仏向地区社会福祉協議会が主体となり、仏向地区連合町内会が支援。横浜市仏向地域ケアプラザは事務局として協力している。

【事業体制】

運転・添乗は、地域のボランティアが担います。

ボランティア募集

ボランティア

ボランティア養成講座の開催
ドライバー・添乗員の調整

運営主体
仏向地区社協

仏向地区
連合町内会

仏向地域
ケアプラザ

トヨタ・モビリティ基金の助成
で購入した日産キャラバン

1世帯2円の賛助金で
事業を支えます。

地域住民

協力

保土ヶ谷区

利用登録
利用申込

保土ヶ谷区
社会福祉協議会

往復200円
(ガソリン代相当)

コロナ禍でもご利用人数は安定しています。人数制限・消毒・換気を徹底しながら、みなさんの力でワゴンは運行を継続し、ご利用者の生活を支えています。

■連絡先 TEL : 045-336-1565 (横浜市仏向地域ケアプラザ)